

令和5年度 第2回 赤穂市民病院経営改善検証委員会 次第

1 日 時：令和5年12月25日（月）13：30～15：30

2 場 所：兵庫県民会館 902会議室

3 議 事

(1) 開会

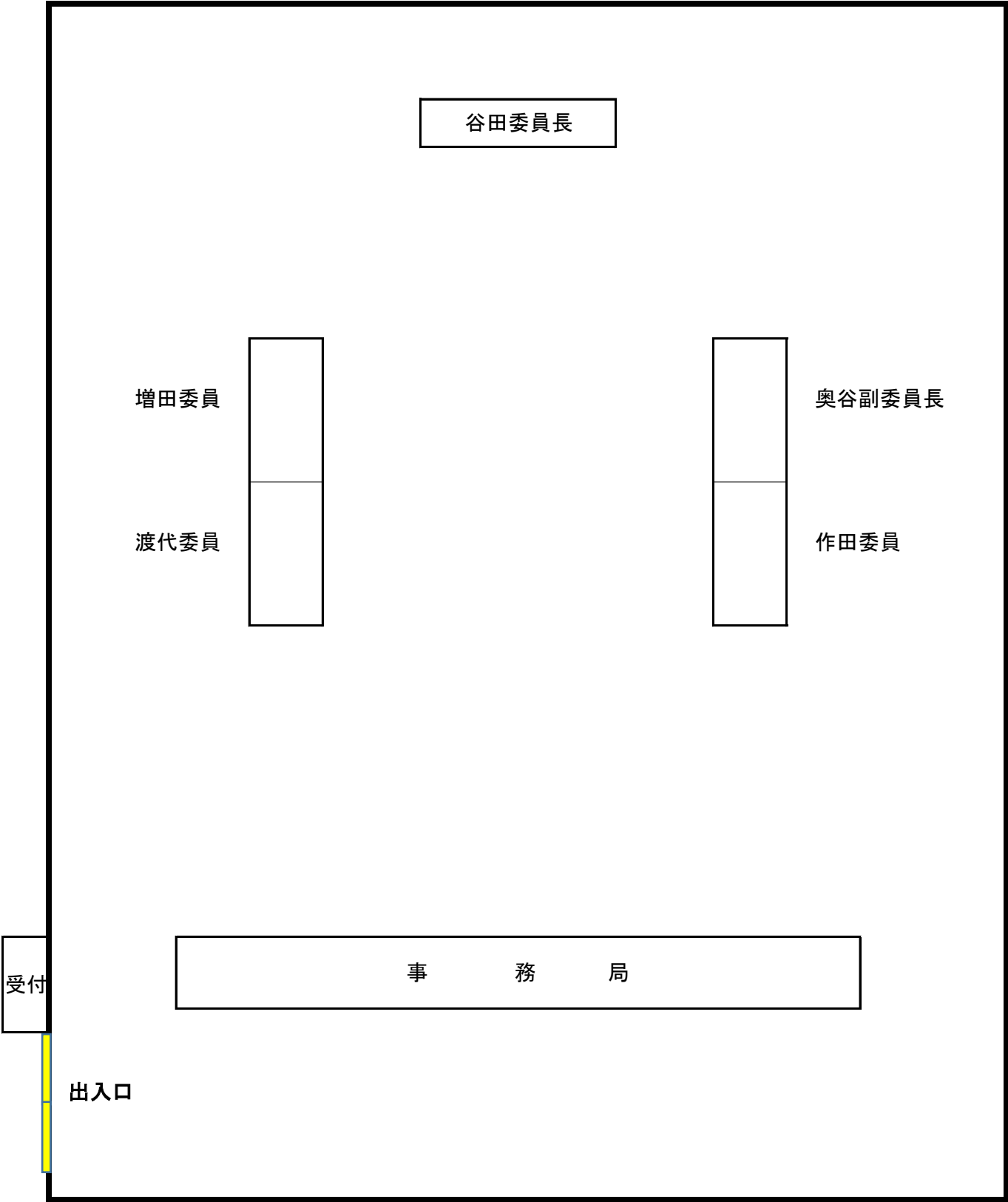
(2) 協議

1. 上半期の経営状況について

2. その他

(3) その他

令和5年度 第2回 赤穂市民病院経営改善検証委員会 配席表



令和5年度上半期経営状況について

1 業務の状況(上半期)

科 目	年度	第一四半期			第二四半期			上半期	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
入院	延患者数(人)	R5	5,945	5,824	6,265	6,578	6,591	5,878	37,081
		R2	6,672	6,531	6,723	7,399	8,032	6,885	42,242
		増減	▲727	▲707	▲458	▲821	▲1,441	▲1,007	▲5,161
	一日平均患者数(人)	R5	198.2	187.9	208.8	212.2	212.6	195.9	202.6
		R2	222.4	210.7	224.1	238.7	259.1	229.5	230.8
		増減	▲24.2	▲22.8	▲15.3	▲26.5	▲46.5	▲33.6	▲28.2
診療単価(円)	R5	60,970	60,123	60,421	56,104	57,274	57,866	58,732	
	R2	55,949	58,576	54,340	53,679	54,700	58,699	55,912	
	増減	5,021	1,547	6,081	2,425	2,574	▲833	2,820	
外来	延患者数(人)	R5	11,331	11,412	11,964	12,023	12,073	11,871	70,674
		R2	11,985	10,886	12,813	13,952	12,995	12,923	75,554
		増減	▲654	526	▲849	▲1,929	▲922	▲1,052	▲4,880
	一日平均患者数(人)	R5	566.6	570.6	543.8	601.2	548.8	593.6	570.0
		R2	570.7	604.8	582.4	664.4	649.8	646.2	619.3
		増減	▲4.1	▲34.2	▲38.6	▲63.2	▲101.0	▲52.6	▲49.3
診療単価(円)	R5	17,200	17,936	17,164	16,677	17,888	16,850	17,282	
	R2	14,135	14,405	13,383	14,011	13,779	13,726	13,892	
	増減	3,065	3,531	3,781	2,666	4,109	3,124	3,390	

2 経営の状況(上半期)

(千円)

科 目	年度	第一四半期			第二四半期			上半期
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
病院事業収益(A) (ア)+(オ)	R5	586,120	585,293	615,965	691,400	926,698	595,667	4,001,143
	R2	569,826	565,981	572,002	628,364	656,299	676,164	3,668,636
	増減	16,294	19,312	43,963	63,036	270,399	▲80,497	332,507
病院医業収益(ア) (イ)+(ウ)+(エ)	R5	573,350	572,471	603,236	679,055	613,909	559,514	3,601,535
	R2	556,529	554,298	558,365	615,006	643,505	605,053	3,532,756
	増減	16,821	18,173	44,871	64,049	▲29,596	▲45,539	68,779
入院収益(イ)	R5	362,466	350,158	378,538	369,053	377,493	340,138	2,177,846
	R2	373,295	382,559	365,330	397,168	439,353	404,140	2,361,845
	増減	▲10,829	▲32,401	13,208	▲28,115	▲61,860	▲64,002	▲183,999
外来収益(ウ)	R5	194,897	204,681	205,355	200,512	215,957	200,021	1,221,423
	R2	169,408	156,817	171,472	195,481	179,064	177,387	1,049,629
	増減	25,489	47,864	33,883	5,031	36,893	22,634	171,794
その他(エ)	R5	15,987	17,632	19,343	109,490	20,459	19,355	202,266
	R2	13,826	14,922	21,563	22,357	25,088	23,526	121,282
	増減	2,161	2,710	▲2,220	87,133	▲4,629	▲4,171	80,984
その他の収益(オ)	R5	12,770	12,822	12,729	12,345	312,789	36,153	399,608
	R2	13,297	11,683	13,637	13,358	12,794	71,111	135,880
	増減	▲527	1,139	▲908	▲1,013	299,995	▲34,958	263,728

科 目	年度	第一四半期			第二四半期			上半期
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
病院事業費用(B) (カ)+(コ)	R5	818,836	818,836	818,836	818,836	818,836	818,836	4,913,016
	R2	771,914	771,914	771,914	771,914	771,914	771,914	4,631,484
	増減	46,922	46,922	46,922	46,922	46,922	46,922	281,532
病院医業費用(カ) (キ)+(ク)+(ケ)	R5	758,159	758,159	758,159	758,159	758,159	758,159	4,548,954
	R2	700,023	700,022	700,022	700,022	700,022	700,022	4,200,133
	増減	58,136	58,137	58,137	58,137	58,137	58,137	348,821
給与費(キ)	R5	353,358	353,358	353,358	353,358	353,358	353,358	2,120,148
	R2	336,420	336,420	336,420	336,420	336,420	336,420	2,018,520
	増減	16,938	16,938	16,938	16,938	16,938	16,938	101,628
材料費(ク)	R5	177,667	177,667	177,667	177,667	177,667	177,667	1,066,002
	R2	158,361	158,365	158,365	158,365	158,365	158,365	950,186
	増減	19,306	19,302	19,302	19,302	19,302	19,302	115,816
その他(ケ)	R5	227,134	227,134	227,134	227,134	227,134	227,134	1,362,804
	R2	205,242	205,237	205,237	205,237	205,237	205,237	1,231,427
	増減	21,892	21,897	21,897	21,897	21,897	21,897	131,377
その他の費用(コ)	R5	60,677	60,677	60,677	60,677	60,677	60,677	364,062
	R2	71,891	71,892	71,892	71,892	71,892	71,892	431,351
	増減	▲11,214	▲11,215	▲11,215	▲11,215	▲11,215	▲11,215	▲67,289

差引収支(A-B)	R5	▲232,716	▲233,543	▲202,871	▲127,436	107,862	▲223,169	▲911,873
	R2	▲202,088	▲205,933	▲199,912	▲143,550	▲115,615	▲95,750	▲962,848
	増減	▲30,628	▲27,610	▲2,959	16,114	223,477	▲127,419	50,975

(前提条件)

- 収益は、実際の収入を計上している。
- 費用は、執行が年度末に偏る傾向があるため、令和5年度は当初予算額を、令和2年度は決算額をそれぞれ1/2分割で計上している。(全て税抜)そのため、他の公表している資料(告示資料等)とは数字が異なる場合がある。
- 改善目標額4.34億円は、令和2年度を基準年としているため比較年度を令和2年度としている。

1 上半期の経営状況について

(1) 業務量の状況

- ア 入院患者数は、延患者数で5,161人、一日平均患者数で28.2人減少している。
- イ 外来患者数は、延患者数で4,880人、一日平均患者数で49.3人減少している。
- ウ 診療単価は、入院で2,820円増の58,732円、外来で3,390円増の17,282円となっている。
- エ 新型コロナウイルス感染症の対応は継続して実施中である。

(2) 経理の状況

- ア 入院収益は、診療単価は増加したものの患者数の減少により、183,999千円の減少となっている。
- イ 外来収益は、患者数は減少したものの診療単価の増加により、171,794千円の増加となっている。
- ウ その他(エ)の令和5年7月分109,490千円には、新型コロナウイルス感染症対応に係る休床・空床補償等(上半期分の一部、90,099千円)が含まれている。
- エ その他の収益(オ)の令和5年8月分312,789千円には、一般会計からの繰入金(債務解消分)300,000千円が含まれている。
- オ 収益全体において332,507千円の増加となっており、差引収支は50,975千円の増加である。

2 検証及び評価について

- (1) 入院・外来患者数がいずれも減少し、収益に影響を与えており、特に入院収益は令和2年度を下回っている。患者数については、下半期も回復は期待できない。
- (2) 新型コロナウイルス感染症対応に係る休床・空床補償の補助金は、令和5年度上半期分として約196,550千円となる見込である。ただし、下半期は要件の変更によりこれまでのとおり見込むことは困難である。

3 懸念材料について

- (1) これまでは、冬季は入院・外来患者数が増加する傾向にあったが、このまま増加しない場合は、診療単価の上昇による収益増だけでは患者数の減少による収益減をカバーすることはできず、令和2年度の入院・外来収益をとものに下回る可能性がある。
- (2) 入院患者の減少に連動して手術件数も減少しており、診療単価に影響を及ぼしている。

4 今後の対応方針について

(1) 患者数増に努める

- ・ 医療安全の推進による信頼回復
- ・ 救急患者の受入増加による集患(断らない救急)
- ・ 年間2,000台以上の救急車の受入れ
- ・ 近隣医療機関からの紹介患者のスムーズな受入れ
- ・ 患者が減少している地域に重点を置いたピンポイント集患活動

(2) 診療単価増に努める

- ・ 診療報酬制度の理解の深化及び最適化による収益力向上
- ・ 看護補助加算及び地域包括ケア病棟の維持確保
- ・ リハビリテーション関係の算定の強化

